

令和 6 年度学校経営計画表

1 学校の現況

学校番号	特 8			学校名		県立水戸高等特別支援学校										学校長名		宮山 敬子			
副校長名						教頭名		佐藤 典子					事務（室）長名		白田 宏保						
教職員数	教 諭	52	養 護 教 諭	2	常 勤 講 師	3	非常勤 講 師	1	実 習 助 手	1	寄 宿 舎 指 導 員	20	事務職員	2	技 術 職員等	15	計	96			
生徒数	部	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		合計		合計 クラス数					
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
	高等部	36	12	35	12	30	18							101	42	18					
	計															101	42	18			

2 目指す学校像

◆2024 グランドデザイン 大空に夢を描こう！ みんなでつくるありがとう♡が循環する Well-being な学校

3 現状分析と課題（数量的な分析を含む）

項 目	現 状 分 析	課 題
学校経営	・建物、設備の経年劣化等の現状把握と今後の予測から、施設等の中期的な整備計画を立て保全を図っている。また、技術の発展に応じた新しい設備等の整備にも努めている。 ・生徒アンケートやトーキング、総合支援部を中心とした支援連絡会等を定期的に行い、的確な生徒の実態把握に努めている。 ・現状の課題を踏まえ「教務 DX」「地域連携強化」「命を守る・働き方改革」「学び方改革 DX」「寄宿舎の魅力度 UP」と5つのプロジェクトを立ち上げ、校務分掌部ごとに整理することで全体的な目標や位置づけを明確に示した。 ・「命を守る・働き方改革」では、週2日の定時退勤日の設定や業務の割振り等を工夫することで残業時間の削減に努めている。また、長期休業期間中の時差出勤等も積極的に活用されている。	・建物、設備等の老朽化に対する保全計画の検討及び豊かな学校景観などの教育環境整備や技術の発展に応じた新しい設備等の整備を進めていくこと。 ・人権教育研修より多様な実態の生徒に応じた、組織的な支援体制の確立をすること。 ・各プロジェクトの計画的な運営と具体的な方策の立案及び実施を進めていくこと。 ・コミュニティ・スクールの準備期間として先進校を視察し、計画、準備を進めていくこと。 ・業務のデジタル化及び ICT 化へのスムーズな移行と学校全体の DX の推進を図ること。 ・ワーク・ライフ・バランスの実現のために業務改善、削減を進めていくこと。

学習指導	・生徒の主体性（教師＝伴走者、ファシリテーター）、効果的な ICT 活用、自立活動との関連、社会コネクト、個別最適化の 5 点を柱にして、すべての教科・領域で授業改善に努めている。 ・ICT 活用においては、ペーパーレスでのタブレット端末での授業を基本とし、OUTPUT 場面で動画作成をしたり、チャットや掲示板機能、生成 AI 等を活用したりして対話的で深い学びにつなげるなど、学び方の DX 化を進めている。 ・「専門教科」において、販売や請負業務、職業体験等、企業や地域と連携した校外での学習活動を積極的に取り入れ、社会に貢献する活動をととして自己有用感や自己肯定感を高め、働く意欲の向上に努めている。 ・「専門教科」において、技能面や勤労態度面中心の指導に偏らないように、生徒が製品開発の企画提案をしたり、授業の活動内容や役割を決定したりするなど、生徒が主語になるような学びになるように工夫している。	・学習指導要領に基づいた目標設定と学習評価をととして、授業改善に対する教員の意識向上と研修推進を図ること。 ・classroom や padlet などのアプリを活用した授業方法に関する教員研修と、生徒のタブレット端末の設定を進めること。 ・ペーパーレスでの授業については、合理的配慮の視点から、生徒が自分で学びやすい方法を選択できるようにすること。 ・本校の取り組みを広く発信し、専門教科各コースと地域社会との連携確立を図ること。持続可能な取り組みになるような教育課程の編成と活動設定をすること。 ・専門教科の DX 化に取り組み、ICT を活用して活動につなげること。
------	---	--

4 中期的目標

1 社会に開かれた教育課程【地域連携強化プロジェクト】 2 学び方 3×DX（デジタル・ダイバーシティ・脱〇〇）【魅力ある教育の推進】 3 Well-being な学校【安心・安全】

5 本年度の重点目標

重 点 項 目	重 点 目 標
1 地域とともにある学校づくりの推進と DX 化に努める。【地域連携強化プロジェクト】	①コミュニティ・スクール設置に向けた準備を進める。 ②地域と学校の Win-Win の関係づくりを維持する。 ③情報発信による理解啓発の推進を図る。
2 学び方改革プロジェクトの推進と DX 化に努める。【魅力ある教育の推進】	①学び方 3×DX デジタル・シティズンシップ教育の充実を図る。 ②生徒の「？」から始まる、生徒が主語の探究的な学習スタイルへの授業改善を進める。 ③寄宿舎の在り方を見直し、寄宿舎の魅力度アップを図る。
3 命を守る防災教育の推進と DX 化に努める。【安心・安全】	①安全で、安心して学べる教育環境の整備と心理的安全性の向上を図る。 ②体験型防災教育を推進する。 ③一人一人に応じた生徒支援によるセルフメディケーションを推進する。
4 働き方改革の推進 DX 化に努める。	①教職員の働き方改革とチーム力の向上の推進を図る。 ②定期点検をととして、働きやすい環境の整備と充実を図る。